

2023-24 WEEKLY BULLETIN

Rotary Club of Mino-o

国際ロータリー 第2660地区 箕面ロータリークラブ



会長 黄堂 泰昌 幹事 河野 優作 広報委員長 水島 教絵

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

国際ロータリー第2660地区ガバナー 延原 健二

世界に希望を生み出そう

真実から目をそむけることはできない。助けを求めるることは勇気ある行動です。
健康と幸せにいたる道を求めるることは、さらに勇気がいることです

例会場 箕面観光ホテル 例会日 毎週木曜日 18:30~

事務局 〒562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1 (箕面観光ホテル内) Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786

Email : mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP : <http://mino-orc.net/>

NO.2558

2023年7月20日発行

●今週の例会プログラム

2023年7月20日(木) 第2565例会
会員増強フォーラム

箕面観光ホテル

●次回の例会プログラム

2023年7月27日(木) 第2566回例会
新年度方針

出席向上委員会、情報規定研修委員会
箕面観光ホテル

◆前回例会◆

出席報告

2023年7月13日(木) 第2564回

会員数34名 出席者18名(出席率60%)

◆会長挨拶◆

黄堂 泰昌

先週の例会は今年度1回目の例会ということで、ビジネスの時間にしなければいけない事がたくさんあったおかげで、バタバタの例会でした。会長の年度方針の卓話も話すことが多すぎて、時間内に収めるために支離滅裂な内容になったのでは反省しています。今日からは少し落ち着いてお話しするよう心がけて行きたいと考えています。

今週の火曜日にIM1組の会長・幹事会があり、河野幹事と出席しました。IMとはIntercity Meetingの略です。その歴史と形式はロータリーの歴史と共にいろいろとありますが、現在の国際ロータリー(RI)第2660地区では、地区全体を6地区のIMグループに分け、各IMにはガバナー補佐がおられます。

箕面RCが属するIM1組は、池田市、豊中市、箕面市内の7クラブと大阪市北区内を例会場としている8クラブの計15クラブがメンバーです。IMは基本的に地区の方針やクラブの活動状況の情報交換と年1回行われる各IMロータリーデーにおいてロータリー情報や知識を深めるための講演、フォーラムと親睦のための会を行うという趣旨の「ロータリー都市連合会」というものです。年6回のガバナー補佐主催のIM会長・幹事会がおこなわれます。ガバナー補佐担当とIMロータリーデーのホストクラブはIM内の輪番制となっています。ちなみに箕面RCは2025-26年度のIMロータリーデーのホストクラブ、ガバナー補佐は翌年度の2026-27年度の予定です。

さて、ロータリークラブ会長とはどういう役目なのか？会長にはクラブ運営という大きな責任があり、クラブの自主性を生かし活性化を図るために、強いリーダーシップが要求されます。会長の特権として、毎例会に「会長の時間」が与えられます。箕面RCでは慣習的に「会長挨拶」と称していますが、会長の時間は会長挨拶ではなく、奉仕理念を提唱する貴重な時間とされています。会員に対する奉仕理念の提唱こそ、会長に与えられた最も大きな責任と考えられています。会長を経験しなければガバナーになれず、ガバナーを経験しなければRIの理事や会長になれない規約なので、会長に就任する年齢が極端に高い日本からは、働き盛りのRI役員を出すことは先ず不可能なのが現実です。RIの中でリーダーシップを發揮するためには、若いクラブ会長を作ることがその第一歩となります。

総会及び理事会の議長を務め、すべての委員会の職権上の委員となります。就任条件として、原則として会長エレクトの期間に、会長エレクト研修セミナー(PETS)と地区研修・協議会に必ず出席することが要求されています。

箕面RCはこれから世代交代が活発になるタイミングにさしかかっています。入会数年後でも幹事や会長になるクラブも海外では珍しくありません。入会歴の浅い会員でも遠慮なく進んで委員会活動や卓話でその才能を発揮して、今後クラブの重要なポストを担っていただきたいと考えています。そのためのステップアップの為の1年となるように、会長の時間はロータリーの学びの場となるように務めていく所存です。

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

◆幹事報告◆

河野 優作

【7月の例会】 すべて箕面観光ホテル 例会場
 20日 新年度方針 会員増強フォーラム
 27日 新年度方針 出席向上委員会、情報規定研修委員会

・第42回大輪ゴルフ大会開催のご案内
 2023.10.18(水) 宝塚ゴルフ倶楽部にて
 ・令和5年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施依頼および
 募金依頼について

◆S A A 報告◆

山根ひとみ

ニコニコ

黄堂泰昌会員：梅雨明け間近ですね。山根、片山、西脇会員卓話よろしく！

前田建司会員：プログラム、S A A、会計の皆様、宜しくお願ひいたします

芝野弘三郎会員：片山委員長、山根委員長、西脇委員長よろしくお願いします

道林侑輝会員、河野優作会員、木村貞基会員、西田泰会員、西脇悟会員、山本貴雄会員、山根ひとみ会員

米山獎学会

道林侑輝会員、木村貞基会員、黄堂泰昌会員、前田建司会員、森田雅之会員、西田泰会員、西脇悟会員、芝野弘三郎会員、武久智憲会員

ロータリー財団

道林侑輝会員、林たかみ会員、片山秀樹会員、黄堂泰昌会員、前田建司会員、西田泰会員、西脇悟会員、芝野弘三郎会員、山根ひとみ会員

ポリオ

河野優作会員、木村知也会員、西田泰会員、西脇悟会員

恒久基金

西田泰会員、西脇悟会員

◆委員会報告◆

親睦活動委員長 木村 貞基

☆納涼例会のお知らせ☆

8月10日(木) 18時30分より

『オルタナの森』内レストランにて

【会費】会員 5,000円

ゲスト 5,000円

次週例会にてご案内をお渡しいたします。



◆表彰◆

【米山功労クラブ】

第33回 箕面ロータリークラブ



【米山功労者】

第1回 尾崎夏樹会員(欠席)

第2回 浦 収 会員

第3回 河野優作会員

第4回 前田建司会員

第4回 上島一彦会員(欠席)



◆前年度会計報告◆

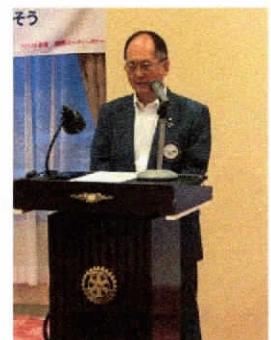
会計 西脇 悟



◆新年度方針◆

プログラム委員長 片山 秀樹

本年度はプログラム委員会を担当させていただきますのでよろしくお願いいたします。



プログラム委員会の役割は会長方針に従い、年間を通した例会の段取りを実施することと各例会の担当者(委員会)との連絡を密にして内容を充実させることと理解しています。

例年であればプログラム委員長が中心となり年間スケジュールを作成するところですが本年度は黄堂会長が綿密な計画をすでに立てられていますのでそれにしたがい例会づくりを進めます。詳細はクラブ現況に記載しますが本年度は41回の例会を予定しています。例会には通常例会、移動例会、イベント(納涼、長寿祝い、クリスマス、設立記念など)、2回のフォーラムを含みます。それ以外にも地区行事として地区大会、IMロータリーデーなど年間を通して会員が参加できる行事

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

は多数あります。本年度はコロナ禍を脱し年頭よりノーマルなクラブ活動がスタートしていますので計画通りに進むことを願っています。

皆さんに出席について再確認です。定款にも記載されている通りロータリアンは例会などに出席する義務がありますが近年は出席に関して厳密に管理されていません。出席、参加に関して権利と考えてみてはいかがでしょうか。例会に参加すれば会員の皆さんとおいしい食事をしながら会話が出来るだけではなく貴重な卓話を聞くことが可能です。地区行事に参加すればロータリアンでなければ体験できないことにも触れることができます。さらにメークアップにより他クラブを訪問することでロータリーの深さを感じることも可能です。ロータリアンになるには審査を通り決して安くない会費を払う必要があります。折角得たロータリーバッヂを付けることによる多大な権利を放棄しないように考えてみてはいかがでしょうか。以上の考えをもとにプログラム委員会は黄堂会長の方針に従い、コロナ禍での活動が制限されたことによる多額の縁越金を有効に活用し、クラブとしての品格を保つつつ、皆でつくる参加して楽しい例会づくりを目指しますので1年間よろしくお願ひいたします。

◆新年度方針◆

SAA 山根ひとみ

皆さまこんばんは。今年度 SAA を拝命いたしました山根ひとみでございます。

2021年9月2日に入会させて頂き、ロータリー歴が3年にも満たない私にこのような大役をお任せいただけましたのも、箕面ロータリーらしい、ベテランも新人も関係なく、みんなで経験しようよ、というクラブだと理解しております。



新しい会員さんのため、私自身の確認のためにも改めて申しあげます。ロータリー情報ハンドブック2020によりますと、SAA の役割とは

例会をはじめ、全ての会議(国際協議会、地区大会、地区協議会など)が楽しく、秩序正しく運営されるよう、常に心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を發揮できるように設営、監督する責任を有する人が会場監督 SAA です。SAA とは sergeant at arms の頭文字です。

クラブの会長、幹事と並んで役員としての地位が与えられ、極めて重要な存在である。理事会のメンバーであってもよいし、なくてもよいと書かれています。

また、SAA の主な職務は

・例会の司会進行

- ・例会場への入場、退場許可。例会場の開門、閉門。
 - ・早退、遅刻の承認や拒否。
 - ・私語に対する警告。
 - ・卓話の時間励行。
 - ・その他、会場秩序を乱す行為に対する警告と退場命令。
 - ・例会場の設営(テーブルの配置、座席の指定など)
 - ・食事の献立、業者の選定、食事の手配
 - ・ニコニコ箱の管理とその募金状況の報告
- と、書かれています。

箕面ロータリークラブに照らし合わせますと SAA の職務はこのうちのいくつかは少し違いますが、要は例会全体の責任者ということになります。

4月8日に地区研修・協議会がございまして、遅参して第2部の部門別協議会に出席いたしました。

そこで、宮里直前ガバナーが開口一番に「最近、時間にルーズなクラブがものすごく増えています」とおっしゃいました。それは、ロータリーの例会にはあってはならないことだと強く警告されていました。

卓話をされる方は、もしかしたら何ヶ月も前から準備をされていているかもしれません。その卓話の開始時間が遅れることがあってはならないという理由だと理解しました。しかしながら実際は、特に月初など表彰や委員会報告などで時間が押すことがあるでしょう。奉仕金の報告はできるだけ手短に、場合によっては「週報をごらんください」で割愛してもよいのではと考えます。今年度はなるべく punctual を目標にしたいと考えています。

このようにロータリー資料と地区協のお話しをいたしましたが、箕面ロータリークラブの新年度方針ということで、黄堂会長は今年度「よく学び、よく遊び、ロータリーを楽しもう」との方針を打ち出しているらっしゃいます。SAA の私といたしましても、会長の方針に沿った例会運営の力添えができるたらと思っています。昨年度は親睦活動委員長でしたが、まさに会員の皆さまがロータリーライフを楽しめるよう取り組んだ1年でございました。今年は役職は変われど、その気持ちは変わりませんので、規律ある例会運営と遊び心のバランスを取りながら一生懸命務めさせていただきます。

とはいものの会員としては本当にひよっこですので皆さまご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして SAA の新年度方針とさせていただきます。

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

今週のワールドクイズ

今週は『会員増強選考委員会フォーラム』です。
時代はコロナをきっかけに急速に「多様化」し始めています。世界中のロータリークラブも例外ではありません。その中でも特に新しい取り組みをご紹介します。

(以下、ロータリーボイス(マイロータリーから閲覧可)に寄稿された記事を搭載しています。ロータリーボイスには、ウクライナから、国内から、世界中からの貴重な声が多数登載されています。必ず興味を引き記事があると思いますので、ぜひ見てみてください。)

メタバースで例会を開くクラブ



寄稿者:アナ・マリア・セラノ・マリン(メタバース・ロータリークラブ[スペイン]会長)

数ヵ月前、夫が所属するロータリークラブで卓話をした人が、バーチャルで交流できる場としてのメタバースの可能性について話しました。その後もなく、私たちの地区の会員増強委員会メンバーが、メタバースに新しいクラブを結成することを提案しました。

「メタバース」とは、ユーザーがバーチャルな拡張現実を探索できるオンライン上の空間です。ユーザーは、自分のアバターをつくり、バーチャルな空間で活動や交流を行うことができます。~中略~

間もなく、私は夫の力を借りて、「Spatial」と呼ばれる3Dのメタバースプラットフォームを試し、私たちが提案するクラブのための仮想空間を立ち上げはじめました。このアイデアが形になるにつれて、関心を抱く人が増え、メタバース中心のクラブを地区役員に提案できるだけの入会候補者が集まりました。

Spatial のプラットフォーム

11月12日に対面式で研修を行い、必要な手続きを踏んだ後、メタバースにおける最初のロータリークラブの一つとして正式に公表する準備が整いました。11月28日、創立会員女性15人、男性6人のクラブとして国際ロータリーから加盟認証されました。会員の平均年齢は42歳。そのうち二人が20歳で、その一人はローターアクトクラブから移籍してきた人です。

メタバースでの例会には実際にメリットがあります。画期的で柔軟性があるため、多様な会員やこれまでに会員がいなかつた層の人びとを惹きつけています。入会して奉仕に参加したいと考えているすべての人が自分に適した形で参加できるよう、新クラブ結成を通じてロータリーがあらゆるところに存在するようにする、というゴードン R. マッキナリー会長エレクトの願いに沿うものもあります。

このクラブは、ほかのEクラブとは違います。例会は、Spatialのプラットフォーム上の仮想空間で開かれます。バーチャルな待ち合わせ場所、ほかの会員からのメッセージを見る場所、ロータリーや国内外のプロジェクトについて学べる場所などがあり、訪れる人は自分のアバターをつくりて空間内を自由に動き回ったり、ほかの訪問者と交流したりできます。参加するためにヘッドセットや専用機器は不要であり、キーボードやモバイル機器のメニューで操作できます。



実際の例会の様子

アバターが結集

数回セッションに参加すれば、あたかも自分がその場にいるような没入感が味わえます。オンライン上の自分のアバターと一緒に、「パーソナル」な体験ができます。その点で、Zoomや電話会議への参加とはかなり違っています。

例会は仮想空間で行いますが、もちろん対面式で会う計画も立てています。誰でもハグしたり、おしゃべりしたり、直接会ってひと時を過ごしたりしたいと思うのです。11月12日に対面式研修に参加した人たちは皆、とてもワクワクしていました。高い関心と学ぶ意欲を持ってもらえたことをうれしく思います。

メタバースが成長し変化するにつれて、私たちの例会や体験も成長し変化していくでしょう。ほかのクラブと同様、現実世界の地域社会での奉仕プロジェクトも計画しています。将来的には、仮想空間で取り組むことのできる奉仕も見つけたいと思います。

(以上 投稿日: 1月 9, 2023 投稿者: Rotary International 抜粋)

また、今日は、人類が初めて月面に着陸した日でもあります。降り立ったのは、宇宙船「アポロ11号」のニール・アームストロング船長と船員のバズ・オルドリンというの有名です。

【以下、東京新聞2021年4月30日付登載記事より】
二人が月面で活動していたその時、ひとり司令船で、月の周回軌道にいた人物は、印象が薄い。「忘れられた宇宙飛行士」「歴史上最も孤独な男」「第三の男」と語られるマイケル・コリンズさんだ。

月の裏側に入ると、地球が見えない。生まれ育った星と人々、そして仲間から、通信も含め、切り離された時空を経験している。再び見えてきた地球は「青と白の宝石」だったそうだ。〈そこには国境などではなく、人種のちがいや、大都市と農村の区別もなかった〉と述べている。〈一面とてもこわれやすそうに見えた〉とも。月面に足跡を残す榮誉にあづかった同僚らよりも、神秘に触れ、思索にひたことができた人だったかもしれない。コリンズさんが九十歳で亡くなった。世の政治指導者たちが同じように地球を見ることができればいいのに。そうすれば「劇的に考えが変わるはずだ」とも語っている。母なる星を見た人はつい先日、「地球ほど美しく、こわれやすいものは多くない。ともに守ろう」とネットで呼びかけたばかりでもあった。

(抜粋:<https://www.tokyo-np.co.jp/article/101320>)

これまで様々な変化を受け入れ発展してきたロータリーですが、今後の姿を考えるには最良の日かもしれません。

(編集:広報・会報委員長 水島教絵)

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか